

2021年度 事業報告書

2021年 7月 1日 から 2022年 6月30日 まで

特定非営利活動法人 東京コミュニティスクール

1 事業の成果

2021年度もコロナウイルス収束の目処は立たず、状況の変化や行政の動向を踏まえながら意思決定をする日々が続いている。そんな中、ほとんどのスクールイベントを中止にせず、都度、方法を模索しながら実施することができたのは、保護者の理解とその都度状況を見ながら運営を進めているスタッフの献身的な働きによるところが大きい。また、スクール内でのテレ・ラーン（tele-learning）の知見も増え、運用も安定してきたことから、子どもたちが状況によって学びを選択できる場を用意できている。

在籍児童数も、全校で55名前後を維持。経営基盤を固めつつある一方で、TCSの学びをより多くの方に届けるための活動も開始。学校を創りたい方への支援や、居住地などに関係なく学びを選べることのできる仕組みづくりなどを検討している。

普及啓発事業としては、ワークショップ「学校は今のままでいいのか？～選択肢になり得る学びの場を目指して～」・「探究の嗜み～探究する学びをデザインする教育者のためのワークショップ～」を開催。2年ぶりの現地開催を実現し、新たなラーニングコミュニティの形成に寄与した。

また、3年間の助成金事業として「KATARU」プロジェクトがスタート。TCSで日々行われる、自分の好きなことや話したいことを自由に話すことができる「語るべえ」の上級編として、スクール内外の方々に出演いただき、スピーチを撮影・編集して、YouTubeや特別サイトで公開している。多様な学びに対する社会的認知向上にも繋げていきたいと考えている。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
子どもを対象としたスクール運営事業	幼児・小学生を対象としたコミュニティスクールでの教育活動	年間	法人事務所	21人	スクール児童・卒業生・保護者 約320名	52,142
教育プログラムの研究開発事業	探究をベースとした教育メソッドの研究開発とプラットフォームの構築	年間	法人事務所	12人	児童・保護者 教育関係者 不特定多数	200
教育人材育成事業	教育インターンシップの受入等	年間	法人事務所	11人	4名(対象は学生・一般)	182
大人を対象とした学びの機会提供事業	学校説明会、学校見学日、公開イベント	年36回	法人事務所・オンライン	16人	一般1,500名	267
普及啓発事業	WS「学校は今のままでいいのか？」 WS「探究の嗜み」	21/11/27 22/6/18	法人事務所	12人	一般 約60名	114
普及啓発事業	プレゼンテーション動画「KATARU」	21/11/26 (撮影)	野方区民ホール	19人	一般市民 不特定多数	1,975
普及啓発事業	ホームページ、SNS、Web広告による活動内容の紹介	随時	法人事務所	14人	一般市民 不特定多数	0
学びの多様化支援事業	公教育以外の学びを安心して選択できる社会に向けた活動	年間	法人事務所・オンライン	3人	一般市民 不特定多数	1